



コンサートマスター・指揮
平光 真彌

ソロ・ヴァイオリン
北川 千紗 *

ソロ・ヴィオラ
鈴木 慧悟 *

ピアノ
五島 史誉 *

ランペット
赤堀 裕之史 *

第25回

ピアチェーレ コンサート

2026 11/23 [月・祝] 14:30開演 (14:00開場)

入場無料
(未就学児入場不可)

長久手市文化の家 森のホール

PROGRAM

モーツァルト：交響曲 第23番 ニ長調 K.181

モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364 *

ショスタコーヴィチ：ピアノとトランペット、弦楽合奏のための協奏曲 ハ短調 *

演奏 中部フィルハーモニー交響楽団



“ピアチェーレ”は「お気に入り・愉しみ」さらに「はじめまして、お会いできてうれしい」の意味です。
演奏される機会の少ない名曲や、お気に入りの室内楽を皆さんと楽しむという企画です。 Mi

主催者：徳田 (090-9948-1905) stokuda@vanilla.ocn.ne.jp

第25回 ピアチェーレコンサート



© Kei Uesugi

ヴァイオリン 北川 千紗

第89回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞（聴衆賞）を含む4つの特別賞受賞。スピヴァコフ国際、シンガポール国際第2位ほか2009年より11にわたる国際コンクールにおいて優勝とグランプリを獲得。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学を卒業し桐朋学園大学大学院修士課程を修了。愛知県豊橋市に生まれ大垣市にて青山陽子、青山泰宏両師の元バイオリンを始める。大垣市教育委員会表彰、岐阜県芸術文化奨励受賞。2023年コンセルトヘボウ（アムステルダム）においてデビューし現在はソリストのほかゲストコンサートマスター、室内楽メンバー、講師として国内外で活動を展開している。上野隆司財団およびRT基金（ワシントン）よりGuadagnini1779を貸与されている。



ヴァイola 鈴木 慧悟

愛知県名古屋生まれ。東海中学を卒業後、桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経てヴァイオラに転向。桐朋学園大学で佐々木亮、カーティス音楽院でロベルト・ディアス、ソフィア王妃高等音楽院で今井信子の各氏に師事。ソリストとして名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクール2014第1位グランプリ受賞。帰国後2024年シーズンよりパシフィックフィルハーモニア東京特別首席奏者として活動する他、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等様々な国内オーケストラに客演首席奏者として出演。また、2025年リッカルド・ムーティが指揮する東京春祭オーケストラでも首席奏者を務めた。



ピアノ 五島 史誉

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学器楽科を卒業。ドイツ・フォルクヴァンク芸術大学、およびイタリア・イモラ音楽院フォルテピアノ科にて研鑽を積む。カッシーナ・デ・ベッキ国際ピアノコンクール、フィリップ・トレヴィザン国際ピアノコンクールにおいて第2位を受賞。これまでに服部浩美、平野燁子、笠間春子、幸島輝治、アルヌルフ・フォン・アルニムの各氏にピアノを、ステファノ・フィウツツィ氏にフォルテピアノを師事。現在は中部地方を拠点に、ソロ・室内楽の両分野で幅広く演奏活動を展開。Real Ariaレーベルより『In der Nacht』『Appassionata』をリリース。2017年にはヴァイオリニスト、マリー・カンタグリル氏とのブラムス：ヴァイオリン・ソナタ全曲をフランスで録音。名古屋音楽大学、金城学院大学非常勤講師。2017年度名古屋市民芸術祭特別賞受賞。



トランペット 赤堀 裕之史

愛知県立芸術大学卒業。同大学卒業演奏会、岐阜県新人演奏会、オーディションによる新進演奏家コンサートに出演、小澤征爾音楽塾に参加。同大学の大学院修士課程を修了後、渡独しワイマールにあるフランツリスト音楽大学にて研鑽を積む。在学中、ブラウンシュバイク州立歌劇場において学生契約として一年間の演奏業務に参加。兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団することを機に帰国。現在は、中部フィルハーモニー交響楽団首席奏者。愛知県立芸術大学博士後期課程修了。博士（音楽）号取得。これまでに、宮ノ下佳彦、武内安幸、ウヴェ コミシュケの各氏に師事。



コンサートマスター 平光 真彌 指揮

愛知県立芸術大学音楽学部を経て同大学大学院音楽研究科修了。中村桃子賞受賞。ヴァイオリンを青山泰宏、大久保ナオミ、福本泰之、Ewald Danel、岡山芳子の各氏に師事。指揮を故紙谷一衛氏に師事。第11回日本クラシック音楽コンクール第3位。第1回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。2007年、2010年及び2012年小淵沢室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風 音楽賞」受賞。2012年には講師特別賞も同時受賞。2000年～ウィーン岐阜管弦楽団、2004年～2021年愛知室内オーケストラコンサートマスター、2022年4月～中部フィルハーモニー交響楽団首席客演コンサートマスターを務める。愛知県立芸術大学非常勤講師。平成29年度愛知県芸術文化選奨受賞（個人）。

管弦楽 中部フィルハーモニー交響楽団



2000年小牧市交響楽団として設立。2007年中部フィルハーモニー交響楽団に改称。設立当初より故秋山和慶氏（2025年1月逝去）の指導の下で成長し、小牧市を拠点に「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」をスローガンに、主に中部圏で精力的に演奏活動を行っている。古典から近代までの幅広いレパートリーと、アンサンブル技術で高い評価を得ている。2009年愛知県芸術文化選奨新人賞を受賞。2024年、日本オーケストラ連盟の正会員に昇格。2026年度より藤岡幸夫を芸術顧問に迎え新たな四半世紀の成長に挑む。また、飯森範親が首席客演指揮者を務める。

ACCESS

鉄道・バス

長久手市文化の家

愛知県長久手市野田農201番地

TEL.0561-61-3411

車

名古屋市営地下鉄「藤が丘」駅下車、徒歩25分
東部丘陵線（リニモ）「はなみずき通」駅下車、1番出口から徒歩7分
名鉄バス「長久手文化の家北」バス停下車、徒歩4分

東名高速道路 名古屋インターから車で10分
名古屋瀬戸道路 長久手インターから車で10分
駐車場301台

※満車の場合は駐車をお断りしています。
※ご来場の際は、リニモ等の公共交通機関をご利用下さい。